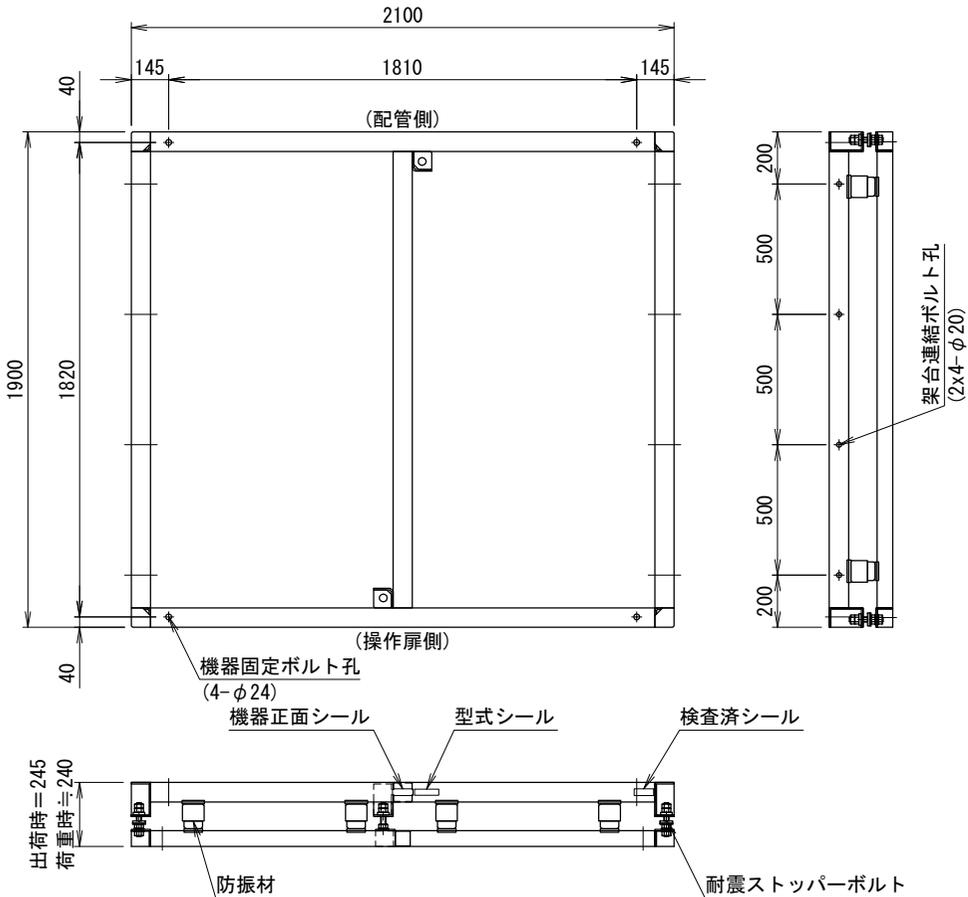
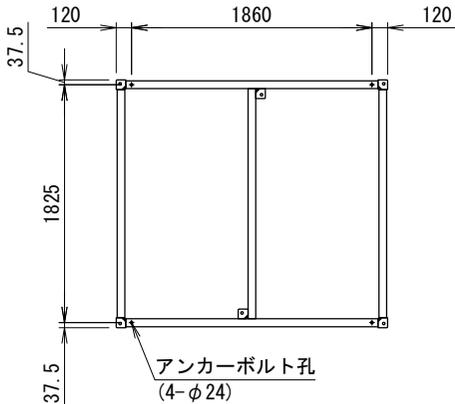


# 防振架台仕様書

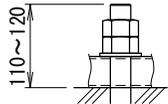
型式	N-SPH2100MSAE2		
機器	MATRIX Σ リニューアル設置タイプ(200V)		
現場名	-----		
系統名	-----		
架台質量	137 kg		
防振材(コイルスプリング)			
NS181-180	7.42[kgf/mm]	10 個	
NS181-240	9.89[kgf/mm]	2 個	
上ベース	□75x75xt3.2	72.2 kg	
下ベース	□60x60xt3.2	54.5 kg	
耐震ストッパーボルト	M20	6 本	
耐震基準	水平 2.0 G, 鉛直 1.0 G		
表面処理	溶融亜鉛めっき HDZT63		
適用地域	重塩害地域		
<付属品>			
機器固定ボルト	溶融亜鉛めっき M20x130L (平W, 角W, NTx2付)		
	4 組		
架台連結ボルト	溶融亜鉛めっき M16x190L (角Wx2, NTx2付)		
	4 組		
<備考>			
防振架台連結時の機器間の離隔	50 mm		



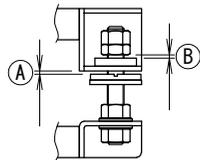
<アンカー寸法図> SCALE= 1:40



<アンカー>(参考)  
 接着系アンカー(M20)  
 有効埋込: 120mm以上



<ストッパー>



<注記>

- 架台の据え付け  
据付面の水平を確保願います。  
不連続基礎や鉄骨への設置では支持面積を極力  
広くしてください。
- アンカーボルトは含まれておりません。  
先様にてご用意ください。
- 防振材の初期配置は理論上のもので  
状況に応じてレベル調整をお願い致します。  
レベル調整は防振材の移動で行います。
- ストッパーの調整  
機器設置後に左図 A B 共に1~2mm程度  
隙間を開けてください。
- 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する  
場合があります。

番号	日付	改訂記事
△	'23.05.08	型式追加

発行日	承認	設計	作図
'23.04.13	篠崎	内野	内野

ネミー株式会社

図番 1-HTP358#E2